

輸送系ワーキンググループの進め方

開催時期、回数は現在の目安であって、今後の議論の進捗により、柔軟に対応するものとする。

第一回目(10月30日)

- 現状分析と課題
 - 衛星需要の見通し
 - 世界の輸送系の現状(各国の長期ビジョン、現状)
 - 日本の輸送系の現状
- アジェンダセッティング

第二回目(11月24日)

- 我が国における宇宙輸送系の今後の取組について
 - 基本方針
 - 基幹ロケットの確立
 - 多様な宇宙活動への対応
 - 宇宙輸送基盤の強化
 - 有人輸送手段の研究・開発
- 次期固体ロケット計画について

第三回目(1月上旬)

- 中型衛星への対応について
- 将来輸送系について
- その他

第四回目(1月下旬)

- WG 報告事務局案について